

はじめに

福祉用具貸与サービスのメリットの1つとして、利用者の状態像の変化に応じて適切な用具を提供し続けられることがあげられます。また、福祉用具の利用効果は様々な観点から評価することができますが、そのうち、適切な用具を使用することにより「長期間ADL状態を維持できること」は重要な点であると考えられます。

そこで、平成21年度に実施された「状態像に応じた福祉用具の交換利用効果に関する調査」では、福祉用具貸与サービスの意義を確認し、利用の促進をはかることを目的として、状態像の変化に応じた福祉用具の交換利用の実態や長期利用の効果について分析してとりまとめました。

この事例集では、調査結果の概要や、効果的な交換利用を促進するための取り組みのヒント、収集した事例の分析結果や特徴的な事例などをご紹介します。介護支援専門員、福祉用具専門相談員等の皆様が、現場での業務において活用していただき、利用者の状態像等の変化に応じた効果的な福祉用具の利用促進に役立てていただければ幸いです。